御津南部小学校　校長室だより
令和６年５月２８日　№８

美都（みと）

今年は、エールとゴーゴーゴーが復活！

運動会　全員が力を出し切りました

全力でやりきって　自分に勝ちました

５月２５日（土）運動会が開催されました。早朝より、多くの来賓の皆様、地域の方々にお越しいただきました。保護者の皆様にも、最後まで温かい声援をいただきました。本当にありがとうございました。

今年の実行委員が決めたスローガンは、**「全力疾走　勝利を目指せ！」**です。ゴールデンウィークが明けてからは、暑い日もあれば、雨の日も風の強い日もありましたが、子どもたちは、努力積み重ね、協力を掛け合わせ、一生懸命、練習や準備に取り組んできました。

本番では、さまざまな演技の中で、今まで練習してきたことや準備してきたことを精一杯発揮しようという気持ちが伝わってきました。「全力で取り組む」、「最後まであきらめない」、「大きな声で応援」、「自分の役割を果たす」等、全員が力を出し切り、全員で南部小の運動会をつくりあげました。たいへん立派な運動会でした。

子どもたちは、地域や保護者の方々に見守られ、声援を送られ、一層張り切っている様子でした。運動会という行事を通して、一回り大きくなったように思います。

表現「はじけろ！みとなん
スーパースター☆」

表現「みとなんソーラン」

閉会式でも、お話しましたが、南部小には、行事等で６年生がすばらしい動きを見せて、下の学年を引っ張っていくという伝統があると感じました。演技はもちろんのこと、放送や器具、招集、審判、得点などの係の仕事だけでなく、応援席にいるときや移動するときも、下級生を気遣って声をかけていました。頼もしい６年生の姿を見ることができました。５年生も６年生に負けずにすすんで動きとても立派でした。５・６年生の演技中の凛とした姿勢、晴れやかな顔つき、汗と土埃が付いた体操服からは高学年のプライドとやる気を感じました。

３・４年生は、運動会を支える立場となり、いつもの明るさと元気な姿で練習から運動会を盛り上げてくれました。ソーランでは、心を一つにして、声と力を振り絞って、最後まで、力強く演じ切りました。２年生は、やる気にあふれた行動で、１年生をリードし、お手本を見せてくれました。そして１年生、初めての運動会、演技も動きもきびきびとしていて、１年生とは思えないくらい立派でした。

保護者の皆様が運動会を温かく支えてくださる、これも南部小ならではだと感じます。そして、ＰＴＡの本部役員、委員の皆さん、おやじの会の皆さんには、片づけ等のお手伝いをしていただきました。本当にありがとうございました。

表現 「魂を込めて」

運動会当日は快晴となり、５月としては暑い日となりました。前日に、児童席全てにテントを設置しましたが、夜中の強風で飛ばされ、多くが破損してしまいました。児童の安全を考え、急遽、テント全てを撤収することとしました。途中で、休息タイムを設けましたが、児童の体調管理に負担をかけてしまいました。また、競技時間などが延び、終了予定時刻が遅れてしまいました。たいへんご心配をおかけしました。